

さんかくウィークシンポジウム 性的少数者へ理解を

岡山大大学院 中塚教授が講演

岡山市の男女共同参画推進週間「さんかくウィーク」(21〜27日)を前に、オープニングイベントが5日、同市北区表町のさんかく岡院の中塚幹也教授(生山で行われ、性的少数者(LGBT)への理

解を深めるシンポジウムなどがあつた。性別に関係なく活躍できる社会を目指すことと企画。岡山大学大学院の中塚幹也教授(生山で行われ、性的少数者(LGBT)への理

同ウィーク期間中の26日は、午後1時半から市民文化ホール(中区小橋町)で記念イベントを開催。漫画家の西原理恵子さんが仕事と子育て、私生活などについて講演する。無料。市女性が輝くまちづくり推進課(803-11115)に申し込む。(原英昭)



LGBTについて講演する中塚教授

「(LGBT)当事者の幸せは普通に就職、結婚などをすること。皆さんも普通に接してほしい」と呼び掛け

レスビアン、ゲイ、トランスジェンダーの4人のパネル討論もあり、家庭や職場の無理解に苦しんだエピソードを披露。約170人が聞き入った。聴講した中国短期大1年今城有加さん(18)は「違いを受け入れ、尊重することの大切さを実感した」と話していた。